

岡谷繁實

さかひや

國史學者。

天保六年二月十一日出羽國山形城下生れ、

大正八年十一月九日歿（二八五一一九）。

通稱鈕吾。號四狂、四狂道人、

天氏、寒香園、寒香園主人、芳楳書屋等。變名斯波彈止、斯波純一郎。

舊館林藩士。安政四年水戸に赴き青山延光に學ぶ。翌年江戸に出て昌

平坂學問所に入り田口江村に師事。幕末國事を奔走。明治二年徴士、

民部官、判事候補、若松縣大參事と同年中免職、翌年禁錮。六年水澤

縣出仕。翌年内務省に轉じ、記録課、圖書助、内務少丞を経て、十一

年修史館御用掛、十九年非職。のち鎌倉宮司、大宮氷川神社宮司と

歴任し、傍ら史學研究に従事。三十五年、著書『皇朝編年史』全八卷

（第一卷・明治二十二年十一月十五日金澤文庫・敬業社）が、東京帝

國大學史料館纂所編『大日本編年史』の偽作として總長山川健次郎が

ら告訴せられるも、前後六年の繋争を経て、四十一年横濱新心より取

下げられた。

他の『南朝の元勳』（明治四十二年五月）『十八日文成社』、『名將言

行録』全八卷（昭和十八年九月）二十日―十九年八月）二十日岩波書店

『岩波文庫』）等。